

平成27年7月期（平成26年7月17日～平成27年7月16日）決算短信

平成27年8月20日

ファンド名 MAXIS トピックス・コア30上場投信
 コード番号 1344
 連動対象指標 TOPIX Core 30
 主要投資資産 株式
 売買単位 10口
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社
 代表者名 取締役社長 金上 孝
 問合せ先責任者 ディスクロージャー部 宇野 誠朗

上場取引所 東証

URL <http://www.am.mufg.jp/>

TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 平成27年10月15日
 分配金支払開始予定日 平成27年8月24日

I ファンドの運用状況

1. 平成27年7月期の運用状況（平成26年7月17日～平成27年7月16日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成27年7月期	2,482	(97.8)	56	(2.2)	2,539	(100.0)
平成26年7月期	2,548	(99.3)	18	(0.7)	2,566	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成27年7月期	4,081	—	902	3,179
平成26年7月期	6,866	—	2,784	4,081

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×100)
	百万円	百万円	百万円	円
平成27年7月期	2,606	66	2,539	79,865
平成26年7月期	2,651	85	2,566	62,873

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
平成27年7月期	191
平成26年7月期	199

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

【MAXIS トピックス・コア30上場投信】

(1) 【貸借対照表】

	第6期	第7期
	[平成26年7月16日現在]	[平成27年7月16日現在]
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	60,914,988	112,535,665
株式	2,548,185,200	2,482,846,380
派生商品評価勘定	—	2,605,228
未収入金	40,289,600	533,384
未収配当金	2,308,700	3,804,200
未収利息	88	183
差入委託証拠金	—	3,850,000
流動資産合計	2,651,698,576	2,606,175,040
資産合計	2,651,698,576	2,606,175,040
負債の部		
流動負債		
前受金	—	1,230,500
未払金	—	981,420
未払収益分配金	81,226,884	60,731,162
未払受託者報酬	887,202	837,789
未払委託者報酬	2,484,086	2,345,741
その他未払費用	791,656	626,776
流動負債合計	85,389,828	66,753,388
負債合計	85,389,828	66,753,388
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	2,767,428,534	2,155,797,276
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△201,119,786	383,624,376
(分配準備積立金)	(371,572)	(252,017)
元本等合計	2,566,308,748	2,539,421,652
純資産合計	2,566,308,748	2,539,421,652
負債純資産合計	2,651,698,576	2,606,175,040

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	第6期	第7期
	自平成25年7月17日 至平成26年7月16日	自平成26年7月17日 至平成27年7月16日
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取配当金	89,762,230	67,467,249
受取利息	29,836	18,336
有価証券売買等損益	△36,814,485	672,518,309
派生商品取引等損益	—	2,122,760
その他収益	3,125	1,900
営業収益合計	52,980,706	742,128,554
営業費用		
受託者報酬	1,957,215	1,565,576
委託者報酬	5,480,063	4,383,486
その他費用 ※1	1,158,938	926,816
営業費用合計	8,596,216	6,875,878
営業利益	44,384,490	735,252,676
経常利益	44,384,490	735,252,676
当期純利益	44,384,490	735,252,676
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額	—	—
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△331,184,074	△201,119,786
剰余金増加額又は欠損金減少額	166,906,682	—
当期一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	166,906,682	—
剰余金減少額又は欠損金増加額	—	89,777,352
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	—	89,777,352
分配金 ※2	81,226,884	60,731,162
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△201,119,786	383,624,376

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は移動平均法に基づき、時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2 デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は個別法に基づき、金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

	第6期 [平成26年7月16日現在]	第7期 [平成27年7月16日現在]
※1 期首元本額	4,655,603,616円	2,767,428,534円
期中追加設定元本額	—	—
期中一部交換元本額	1,888,175,082円	611,631,258円
※2 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	201,119,786円	—
3 受益権の総数	4,081,753口	3,179,642口
4 1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	628.73円 (62,873円)	798.65円 (79,865円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第6期 (自平成25年7月17日 至 平成26年7月16日)

※1 その他費用
上場費用および商標使用料等を含んでおります。

※2 分配金の計算過程

当期配当等収益額	A	89,795,191円
分配準備積立金額	B	399,481円
配当等収益合計額	C=A+B	90,194,672円
経費	D	8,596,216円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	81,598,456円
収益分配金金額	F	81,226,884円
次期繰越金 (分配準備積立金)	G=E-F	371,572円
当ファンドの期末残存口数	H	4,081,753口
100口当たり分配金額	I=F/H*100	1,990円

第7期 (自平成26年7月17日 至 平成27年7月16日)

※1 その他費用
上場費用および商標使用料等を含んでおります。

※2 分配金の計算過程

当期配当等収益額	A	67,487,485円
分配準備積立金額	B	371,572円
配当等収益合計額	C=A+B	67,859,057円
経費	D	6,875,878円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	60,983,179円
収益分配金金額	F	60,731,162円
次期繰越金 (分配準備積立金)	G=E-F	252,017円
当ファンドの期末残存口数	H	3,179,642口
100口当たり分配金額	I=F/H*100	1,910円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第6期 (自平成25年7月17日 至平成26年7月16日)	第7期 (自平成26年7月17日 至平成27年7月16日)
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。	同左 当ファンドは、運用の効率化を図るために、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。

区 分	第 6 期 (自 平成25年 7月17日 至 平成26年 7月16日)	第 7 期 (自 平成26年 7月17日 至 平成27年 7月16日)
3 金融商品に係るリスク管理体制	<p>—</p> <p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p>	<p>また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p> <p>同 左</p>

2. 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 6 期 [平成26年7月16日現在]	第 7 期 [平成27年7月16日現在]
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同 左
2 時価の算定方法	<p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>デリバティブ取引は、(デリバティブ取引等関係に関する注記)に記載しております。</p> <p>同 左</p>
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同 左

(有価証券関係に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第 6 期 [平成26年7月16日現在]	第 7 期 [平成27年7月16日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
株式	36,636,877	534,903,170
合計	36,636,877	534,903,170

(デリバティブ取引等関係に関する注記)

取引の時価等に関する事項

株式関連

第 6 期 [平成26年7月16日現在]

該当事項はありません。

区 分	種 類	第 7 期 [平成27年7月16日現在]		
		契 約 額 等 (円)	時 価 (円)	評 価 損 益 (円)
			うち1年超	
市場取引	株価指数先物取引			
	買建	53,392,300	—	56,012,000
	合 計	53,392,300	—	56,012,000
				2,619,700

(注) 時価の算定方法

- 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。